

日本洋書協会会報

BULLETIN OF JAPAN ASSOCIATION
OF INTERNATIONAL PUBLICATIONS

目次

- 第14回東京国際ブックフェア……………1
- 理事会報告・委員長会議報告……………2
- Book Expo America 2007 NYC……………3
- KBIA 歓迎会……………4
- 委員会報告……………5

第14回東京国際ブックフェア

去る7月5日（木）から8日（日）まで、第14回東京国際ブックフェアが開かれました。今年も第18回国際文具・紙製品展との同時開催で集客を図り、昨年より1,500人あまり多い約56,000人の来場があったとの報道がありますが、我々の体感からすると昨年より少なかったように思われました。

初日9時40分、多くの報道陣が詰め掛ける中、高らかなファンファーレとともにオープニングセレモニーが始まりました。主催者挨拶のあとテープカットが行われ、当協会からはグレシャム理事長が参加しました。

出展社数も昨年を上回る770社となり過去最大規模とのことですが、会場を回って見ますとグーグルやアドビといったいわゆるデジタル系の出展も目立ち、今年も相変わらず何でもありという状態は否めませんでした。また、今年も商談（業界向け）、バーゲンセール（一般向け）の出展が混在しており、主催者側での整理が必要と感じました。

専門セミナーでは、初日の基調講演で田原総一朗氏が、出版会へ期待することについて語っておられまし

た。また、協会会員では、丸善日本橋店の壺岐店長が「魅力的な売場作り」と題して講演を行いました。

さて、協会主催の洋書バーゲンですが、開催会場が従来の東展示棟から西展示棟に変わり、「コの字」型の一番奥と我々には非常に不利な場所での展開となりました。とはいうものの、初日の開場直後は、毎年お見かけする方々が続々と会場に来られるのを見てほっとしました。今回は途中からレジの配列を変えたことで整然とした運営が行われ、お客様をお待たせすることを軽減できました。

結果は残念ながらここ数年の上昇傾向が止まり、冊数でも20,000冊を割り込んでしまいました。会場位置・ワゴン数（昨年より5台減）を含め、次回に向けての交渉を切に願う次第です。期間中応援に入られた方々、本当にお疲れさまでした。

（丸善：石谷記）



上：バーゲン会場

左：開会式でのテープカット風景
前列左が秋篠宮殿下と紀子様、
右から二人目がグレシャム理
事長

理事会報告

日時：2007年7月18日（水）

1. 委員会報告

別掲

2. 理事長から

- ・関西パーティーの開催可否は討議の結果、今年は開催し、その結果で来年も続けるか判断することとした。
- ・会員OBのパーティー等への参加は、出身会社が協会会員であることを条件に、希望者に事務局が連絡する。
- 3. その他
 - ・ライリー理事（OUP）の理事就任は承認された。

- ・洋販の会員代表者は賀川氏から楠本氏に変更された。
- ・広報委員長の件は、委員会全体を再編する方向で委員長会議と事務局で素案をつくり、次回の理事会で討議する。
- ・書協関連（新田理事）
 - ・TIBFの開催は来年でReedとの契約が切れる。今後の方針を討議するので、協会も参加願いたい。
 - ・Publishing in China という講演会を行う。協会メンバーも参加可。
 - ・書協50周年の記念イベントとしてフランクフルトBFでパーティーがある。参加自由。

委員長会議報告

日時：2007年7月17日（火）

委員会報告

(1) 総務委員会

委員長は関口氏から宮川氏に交代した。

(2) 会報委員会

7月号と8月号は合併号となる。

(3) 事業委員会

- ・TIBF バーゲンの成績は対前137万減となった。理由として会場の場所、ワゴン台数減が上げられる。売上スリップの集計は、今回から方法を変更し、大幅な時間短縮が出来た。
- ・秋のセールは(株)三省堂書店の協力をいただき、10月30日（火）～11月4日（日）に神保町の本店催事場で行う予定。

(4) ホームページ委員会

- ・ダイレクトリーの広告は各社の協力のおかげで、昨年を上回る出稿を頂いた。
- ・HPのニュース欄はユサコが提供しているが、どうしても話題が外雑中心になってしまう。他の委員会、理事または会員にブック関連の寄稿を御願する。
- ・各委員会で活動内容が重複するケースがある。委員会の再編を含め見直す必要がある。

(5) 文化厚生委員会

- ・先日のサマーパーティーは180名の参加があった。若い人の参加が多かった。
- ・ボーリング大会は初めての試みだったが、若い方を中心に大勢の参加を得た。今後も継続する予定。
- ・KBIAとの懇親会を行った。（本文参照）

会員代表者変更（敬称略）

日本洋書販売(株) 旧代表者：賀川 洋
新代表者：楠本 忍
従いまして理事も賀川氏から楠本氏に変更となります。

会社代表者変更（敬称略）

(株)カイガイ 代表取締役社長 中上美恵（2月）
丸善(株) 代表取締役社長 小城武彦（4月）
日本出版貿易(株) 代表取締役社長 関口晴生（6月）

Book Expo America 2007 NYC

日本出版貿易(株) 宮 川 修

今年のBEA (Book Expo America) は6月1日～3日までNew YorkのJacob Javits Convention Centerにて開催されました。米国の大手トレード・ビジュアル出版社を中心に世界各国の出版社、大学出版局、取次会社、書店、図書館、その他業界関連企業など2千を超えるブースが集まり、アメリカで最大規模の書籍関連イベントに日本出版貿易株式会社も出展参加して日本関連書籍を紹介いたしました。米国日系書店、大手書店の多くの方々がブースへご来社され、日本関連書籍の人気の高さを改めて実感いたしました。

さて、今年のフェアは開催3日間で約6万人以上が来場し、著者を始め業界の著名人も参加し、いたるブースでサイン会が開催され各メディアにも取り上げられておりました。人気の高い著者のサインを入手するまでは、さながら有名ラーメン屋の前で順番を待つ列と同様に、我慢強く1時間近く順番を待って、お目当ての著者と握手の上、サンプル本にサインを貰っておりました。学術書中心のフランクフルトブックフェアとは異なり、アメリカ的な穏やかな雰囲気の中、新

刊プレゼン、版權交渉、展示即売、セミナー等のイベントがなされており、会場内ではいたるところでバック、ぬいぐるみ、パッチ、ビスケット、ファイルバンダー等が配布されており、お好みグッズ目当てに、翻弄されている人も見かけました。夕方4時頃となると、どこからともなくビール缶のブルトップが抜かれリラックスムードも漂っておりました。

さて、今回、私のメインワークはリメイnder書籍の買付けでしたが本の性格上、人気の高いタイトルは直ぐに在庫切れとなってしまいますので、初日のアクションがとても重要でした。最近では書店に限らず楽器屋、ファンシーショップなど多岐に亘ったお客様へ納品させて頂いておりますので、今回も色々なジャンルのリメイnder本の買付けとなりました。また、普段ゆっくりと話の出来ないアメリカ中小大学出版局の方々とミーティングの機会を得て、とても有意義な出張となりました。

来年は5月29日～6月1日にLos Angeles Convention Centerで開催予定です。



K B I A 歓迎会

先の第14回東京ブックフェアに合わせて韓国洋書輸入協会 (KBIA) のメンバーが来日されました。昨年ソウルで開催されました国際図書館連盟会議 (IFLA) で渡韓した当協会メンバーが大変お世話になり、その際両協会の交流を図るため、次回は東京でとの話が実現した次第です。歓迎会は7月5日の食事会と6日のゴルフコンペが行われました。

食事会

湯島の老舗、「江知勝」でKBIA 5名、JAIP 8名の計13名で行われました。

夏目漱石も通ったというこの店は、明治時代のすき焼きを伝えていることで有名ですが、皆さんお酒も飲みながら、英語、韓国語、日本語が入り交じり、大いに盛り上がりました。また仕事の上でも収穫があった方も多かったようです。

あっという間の2時間が過ぎ、最後に記念品を贈呈し、再会を約して解散…とはいかず、例のごとく2次会へ突入した次第です。次の日はゴルフの予定があるので心配していましたが、皆さんお元気で、このバイタリティーが会社を引っ張っていると感心した次第です。

(MS記)

ゴルフ

KBIA メンバー4名の方との親睦ゴルフコンペが千葉県ロッテ皆吉台カントリー倶楽部で行われました。当日は晴天に恵まれ会話も英語と日本語が入り混じり、楽しい一日でした。韓国では年に8回のゴルフ



前列向かって左から5名がKBIAメンバー

コンペがあり皆さん腕前もマナーもすばらしく全員が100を切るスコアでした。

昼食は石焼ビビンバや冷麺をオーダーし、多少本国との味の違いもあったようですが、お酒も含めて美味しそうに召し上がってました。参考までに韓国ではプレー代が日本の約2倍だそうです。

日本でのゴルフは大変気に入られたようで親睦も深まりました。「また機会があれば一緒にプレーしましょう」とお互い誓い解散となりました。

(RT記)

来日されたKBIAのメンバーは次の通りです。

S. B. Hong, President of Dongnam Books (Chairman of the Korean Book Importers Association)

S. K. Liu, President, E * PUBLIC

J. R. Han, President, Cambridge Korea

Harry Ahn, Country Manager, Cambridge University Press, Korea

Tae-Ku Han, E * PUBLIC

第1回ボーリング大会



日 時：2007年6月8日（金）
 会 場：ザ プリンスパーク
 タワー東京
 ボウリングサロン
 参加者：14名（7社）
 競 技：2 Gのトータルピン
 （女性は50ピン／ゲ
 ームのハンディキャ
 ップあり）

上位の成績は下記の通り

上位の成績は下記の通り						5	位	山中 玄敏	ユサコ	294	137	157
	氏名（敬称略）	会社名	総得点	1 G	2 G	6	位	生田 博一	日新	281	134	147
優 勝	長谷川千紘	日新	332	104	123	7	位	石渡 昇	阪神エアカーゴ	273	138	135
準優勝	平野 覚	ユサコ	313	170	143							
3 位	国光 咲見	日新	311	118	93	ハイスコア男性／G			石川 足穂	大洋交易	201	
4 位	西山 幸児	西山洋書	299	151	148	ハイスコア女性／G			長谷川千紘	日新	123	

第52回麻雀大会

2007年6月29日（金） 新宿 嵯峨野にて

参加者 13名 参加社数 11社

氏 名	1回戦	2回戦	3回戦	合計	順位
鶴（三）（東亜ブック）	31	36	-2	65	優勝
西山（幸）（西山洋書）	-7	22	25	40	準優勝
尾崎（エイビス）	-10	-4	43	29	3位
正田（事務局）	46	7	-14	25	4位
マーク（UPS）	-5	-6	29	18	5位

次回第53回は、2007年11月2日（金）の予定です。
 皆様のご参加お待ちしております。

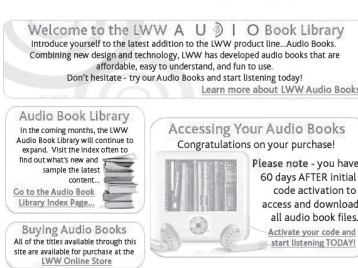
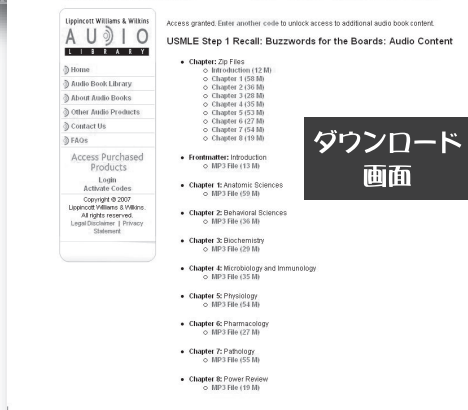




Wolters Kluwer
Health

Lippincott
Williams & Wilkins

iPod で学習する 実践的医学英語



ダウンロード 画面

臨床実習に役立つ各科毎の必須知識を、矢継ぎ早な Q&A スタイルで提供し好評を得ている“Recall”シリーズが、目と同時に耳からも学べる Audio 製品として登場。LWW 社のサイトから MP3 ファイルをダウンロードして使用するので、iPod などの携帯プレーヤーで聴くことができる。電車の中や歩きながらでも、実践的な医学英語のヒアリングのトレーニングが可能。

* 価格は原価の変更、為替の変動などの事由により予告なく変更することがあります。

ウォルターズ・クルワー・ヘルス・ジャパン

〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-14
TEL: 03-5689-5400 FAX: 03-5689-5402
e-mail: bsales@wkhjapan.co.jp

Audio Book Library



Surgical Recall Audio

978-0-7817-6684-5
Lorne H. Blackbourne, MD, FACS
7,129 円 (税込)

Surgical Recall Audio + Book Package

978-0-7817-7872-5
7,665 円 (税込)



USMLE Step1 Recall Audio: Buzzwords for the Boards

978-0-7817-6554-1
Brent A. Reinheimer, MD
6,772 円 (税込)

USMLE Step1 Recall Audio + Book Package

978-0-7817-7873-2
7,308 円 (税込)



Pharmacology Recall Audio

978-0-7817-6659-3
Anand Ramachandran, MD
8,914 円 (税込)

Pharmacology Recall Audio + Book Package

978-0-7817-8730-7
6,772 円 (税込)

Step-Up to the Bedside Audio

978-0-7817-6660-9
Samir Mehta, MD
8,914 円 (税込)

Coming in 2008!